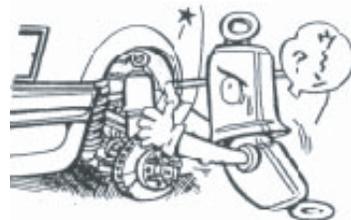


ショックアブソーバを交換する際のご注意



⚠ 安全上の注意事項

- ・お取り付け、ご使用になる前に、製品に同梱してある取扱説明書を良くお読み下さい。
- ・交換作業は、資格の有る専門店で行ってください。
- ・交換作業は、自動車メーカー発行の整備解説書、整備手順書等を必ず読み行ってください。
- ・火気使用場所で交換しないで下さい。
- ・製品に同梱されている取扱説明書は、直ぐ取り出して確認出来るよう、自動車の取扱説明書や整備書と共に大切に保管し、譲渡の際は本体に添付してください。

ショックアブソーバーを取り外す際の注意

- ・取り外す、全ての取り付け部品の状態（方向、順番等）や、位置を注意して見て正確に復元出来るようにして下さい。（新しいショックアブソーバを取り付けるときは、最初の状態を注意深く見ておくことが必要です。）
- ・堅いブラシなどを使って、締め付け部からゴミや錆を取り除いてください。
- ・ネジをはずす前に錆びているナットやネジに、潤滑剤等をしみ込ませて下さい。ハンマーでナットを軽くたたくと、簡単にしみ込みます。

新しいショックアブソーバを取り付けるときの注意

- ・取り付けを始める前に、ショックアブソーバに刻印してある番号と、カタログの適用車種表、年式取り付け位置等を確実にチェック下さい。

ガス封入式ショックアブソーバの取扱いの注意

- ・モノチューブ（単筒）のため、シリンダを変形させるとショックアブソーバの機能が無くなります。取扱いには十分注意してください。又、ショックアブソーバを投げたりしないでください。
- ・高圧ガスが封入してありますので、ピストンロッドは伸び切った状態になっています。車体をジャッキアップし、上部から取り付けると楽に装着出来ます。

ショックアブソーバを取り付ける際の注意

- ・取り外したショックアブソーバと、その取り付け部品は新しいショックアブソーバを取り付け終わるまで確認のため捨てないでください。
- ・取り付けに必要な全ての部品が製品と共に揃っているかを確認してください。（部品は、今まで取り付けられていたモノと一部形状が変わっているモノがありますが、その場合には、同封の取扱説明書をご覧ください。）
- ・工具でピストンロッドを握ったり、取付中にピストンロッドに傷を付けるようなことは絶対に避けてください。ピストンロッドに傷を付けるとショックアブソーバの油漏れの原因となります。（カバーの無いタイプのモノは特に注意してください。）
- ・全てのナットやボルトが完全に締め付けられているかを確認してください。
- ・新しいショックアブソーバの取り付けが終わったら、ショックアブソーバに車体側の部品が接触していないかを確認してください。

廃却時の注意

- ・製品の廃却方法は、同梱されている取扱説明書に記載されていますので、よくお読みの上廃却下さい。
 - 1、火の中には絶対に入れないこと。
 - 2、火に近づけたり、溶接の炎を近づけないこと。
 - 3、分解しないこと。
 - 4、廃却するときは必ずガスを抜くこと。

ガスの抜き方は取扱説明書に記載されていますので、必ずお読み下さい。